

暮らしの中を走る鉄道の歴史は、“環境との共生”の歴史です。

これからも、安全で快適な乗りものとして、
地球環境に配慮した走りを追求していきます。

そして、社員一人ひとりが考え、行動することで、
限りある資源を守っていききたいと思います。

いつの日も空が青く、美しくあるために。

ずっと、青い空と走ろう。

減らす、再び利用する。JR西日本は3Rの先へ。

Reduce (減らす)

- 踏道のまくらぎを木材からコンクリートにすることで廃材を減量化。
- まくらぎがいらぬICカードの乗車券「ICOCA」の導入で、ゴミの量を削減。

Recycle (再資源化)

- レールとまくらぎの間の緩衝ゴムパッドをチップ化して、路切の路盤材として利用。
- 使用済みまくらぎをトイレトペーパーに再利用。

+Refuse (不要なものをなくす)

- 車体には塗料の使用量を削減するために、ステンレスを採用。
- 鉄橋や電柱にも塗装の必要のない素材を使用。

Reuse (再利用)

- 新幹線のレールやバラストを在来線で再利用。
- 部品洗浄に使った灯油を回収、浄化して再利用。

+Repair (なおして使う)

- 年月を経た車両は、内装をリニューアルするだけでなく、車体も補強・改造し、長寿命化。

社員一人ひとりが「あたりまえ」を「あたりまえ」に行う **考働エコ**。

エコ通勤・エコ移動

石場の移動には徒歩または自転車。通勤には公共交通機関を利用しています。

資源のリサイクル

職場や業務で使い終わった資源は分別し、できるだけリサイクルしています。

電力カット

使用していない電気機器は、電源プラグからオフ。
昼休みの消灯や室内の明るさに応じた照度調節などに努めます。

エコデザイン

機器の新設や取替入時には、省エネ製品や
環境負荷の少ない設備を導入します。



<http://www.westjr.co.jp/>



みんなで止めよう温暖化
【JR西日本】F-A-V-E-P-A-G-N

ちょっと先のことも、
ずっと先のことも。

